

成長産業分野支援資金

(プロジェクト分野・ファルマ)について

(令和8年3月19日)

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構
ファルマバレーセンター
牧野 寿人

目次(重点項目のみ)

- ▶ 最近の問い合わせ内容および依頼事項・P3～P9
- ▶ 当制度の対象となり得る企業、組合・・・P10
- ▶ 資金使途・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P11
- ▶ 金利について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P16
- ▶ 県庁への提出書類と方法・・・・・・・・・・・・P17
- ▶ 確認書と記入時のポイント・・・・・・・・・・・・P22～P24
- ▶ 問い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P27

最近の問い合わせ内容および依頼事項

本資金については、できる限り対応したいと考えておりますが、確認事項が強化されておりますので、あらかじめご了承ください。

また、円滑な手続きのため、「成長産業分野支援資金」の利用を希望される場合は、必ず当センターへご相談ください。

「成長産業分野支援資金」パンフレットより抜粋

商工金融課へ申請書類を提出する前に、各センターへ資金用途について事前確認を受けるようお願いいたします。

1. 事業計画書の作成について (別表第16号別紙)

○事業計画書は申請企業が作成する書類です。

○「メインバンクのため支援したい」等、金融機関の所感は記載しないようご注意ください。

○金融機関の所見については、別紙にて提出をお願いします。

2. 事業内容の確認について

○当センターでは、様式第16号別表の内容が「ファルマバレープロジェクト」に寄与するかを確認します。

○本資金は、原則としてもものづくり企業を対象としています。

○医療機器分野への参入には、研究開発や品質管理体制の構築など多くのコスト(リスク)が発生するため、本資金は公的資金による支援であり、単なる物価高対策を目的としていませんのでご注意ください。

なお、サービス業で対象となるのは、「かかりつけ湯」に加盟している旅館業となります。

3. 再利用(前回利用企業)の場合

○前回は本資金を利用している企業の問い合わせが多くあります。

○前回の資金の返済が完了していない場合は、以下の点について説明してください。

- ・前回資金による効果
- ・今回申請する資金との違い・必要性

4. 資金使途について

○超長期運転資金(5年以上)とする理由について、事業計画書内で明確に説明してください。

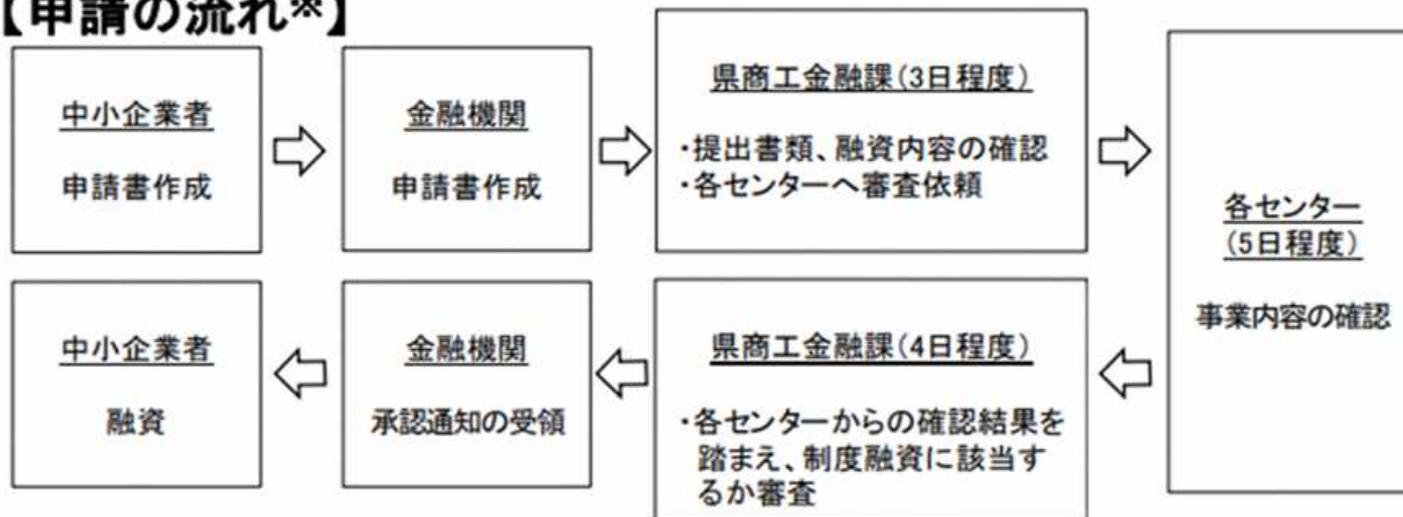
○汎用性の高い製品の資金は対象外

5. 申請時期について

○本資金は緊急性を伴う資金ではないため、至急の対応には応じかねます。

○担当者および決裁者が出張・会議等で不在の場合もあるため、時間に余裕をもって申請するようお願いします。

【申請の流れ※】



※書類が整っていた場合の目安です。不備がある場合、書類が整うまで審査が中断します。

6. 新規利用の場合

○新規利用事業者については、「ヒアリング調査票」のご提出をお願いします。

○なお、当センターが発刊する企業紹介冊子「ふじのくにの宝物」に掲載予定になりますので、企業担当者へ十分にご説明ください。

○掲載先につきましては、企業内容をご確認のうえ、変更事項がございましたら、次回の発刊時に変更くださいますようお願いいたします。

当制度の対象となり得る企業、組合

- 県内に主たる事業所を有し、ファルマバレープロジェクトに参画する下記に該当する中小企業者、組合等で
 - ▶ (1)ふじのくにの宝物に掲載されている者
 - ▶ (2)ファルマバレーセンターによるコーディネートにより医療機器等の事業化、製品化、販路開拓に取り組んだ実績のある者
 - ▶ (3)かかりつけ湯協議会に参加している者。
 - ▶ (4)上記のほか、プロジェクトへの参加を希望し、ファルマバレーセンターによるヒアリングにより今後プロジェクトとの連携が見込まれる者。

*** 病院・薬局、卸は基本的に対象外。**

(当資金の前提は製造業向けの利子補給制度)

資金使途

- ▶ 医療健康産業分野(医療介護機器、診断薬・治療薬、医療健康サービスなど)の研究、開発、製造、販売等に必要な、「設備資金」、「運転資金」。
(運転・設備同時申込可)

◎補足(重要！！)

申込企業が医療機器等を製造していなくても、機器を製造している企業へ対して、部品、部材供給をしているということであれば、申込可とすることが多い。

(注意)

- ・申込前に契約済み、購入済み、設置済みのものは設備資金の対象外です。(見積書の日付に留意)
- ・補助金のつなぎ資金も対象外です。

ファルマでの審査の視点(審査は2段階)

▶ 第1条件:融資対象者に合致すること

* 当資金の基本概念である「医療健康産業の推進」という概念から、逸脱しないこと。ファルマバレープロジェクトにどのように寄与するか(医療健康産業に関連する企業が対象)

● 今後プロジェクトに参加を希望し、ファルマバレーセンターと各金融機関によるヒアリングにより今後プロジェクトとの連携が見込まれる者。

▶ 第2条件:資金使途が以下に合致すること

・ 医療健康産業分野(医療介護機器、診断薬・治療薬、医療健康サービスなど)の研究、開発、製造、販売等に必要な設備資金、運転資金。

* ご不明な点は、事前にお問い合わせください。

ふじのくにの宝物①(資料1)

The screenshot shows the homepage of the Fuji Pharma Valley project. At the top is the logo for Fuji Pharma Valley with the tagline "富士山麓に広がる静岡県東部地域に医療健康産業クラスターを形成". Below the logo are three main project buttons: "ファルマバレープロジェクト" (blue), "ファルマバレーセンター" (green), and "静岡県医療健康産業研究開発センター" (orange). A "新着情報" (Latest News) section is visible at the bottom with several news items dated from 2017/01/10 to 2017/04/18.

①クリック

②クリック

This screenshot shows the "ファルマバレープロジェクト" (Pharma Valley Project) page. The header features a banner with the text "富士山麓に広がる医療健康産業クラスターを形成" and "静岡県東部地域に". Below the banner is a navigation menu with "TOP > ファルマバレープロジェクト". The main content area includes a "新着情報" (Latest News) section with a list of news items dated 2017/04/18, 2017/02/10, and 2017/01/10. A "ファルマバレープロジェクトとは" (What is the Pharma Valley Project?) section is visible, along with a "静岡県医療健康産業研究開発センター" (Shizuoka Prefecture Medical Health Industry Research and Development Center) button. At the bottom, there is a "Made in Mt. Fuji" logo and a "静岡県は、県東部を中心に、地域の産学官金が連携して「ファルマバレープロジェクト」を" (Shizuoka Prefecture is, centered in the eastern part of the prefecture, with regional industry-academia-government funds cooperating to launch the 'Pharma Valley Project') text.

<https://www.fuji-pvc.jp/>

ふじのくにの宝物②(資料2)

Home ものづくり ひとづくり まちづくり 世界展開

TOP > ファルマバレープロジェクト > Made in Mt.Fuji ~ふじのくにの宝物~

 文部科学省地域イノベーション支援プログラム
(国際競争力強化地域)

Made in Mt.Fuji ~ふじのくにの宝物~

このサイトでは、医療機器分野へ進出希望の企業のうち、優れた技術を有する地域企業の部品・部材を紹介しており 医療機器メーカーの皆様には、医療機器等の試作をはじめ部品・部材調達が多様化、製造の外部委託を図るための一助として 当サイトをご活用いただければ幸いです。

なお、当サイトは、一部、掲載企業の廃業、連絡先の変更、新規掲載企業情報追加に伴い『Made in Mt. Fuji ~ふじのくにの宝物2023~』といたしまして更新いたしました。

1. 保有技術で検索
保有技術

2. キーワードで検索
キーワード
※スペースを挟んでキーワードを入力すると絞りこみができます

[『Made in Mt.Fuji ~ふじのくにの宝物2023~』冊子ダウンロードはこちらをクリックしてください。](#)

Web版: <https://www.fuji-pvc.jp/project/company.aspx>



冊子版

ヒアリング調査票について(資料3)

▶ (資料3、ご参照)

ヒアリングは、ファルマバレーセンターが、審査を申し出た金融機関に対して行う。

さらに、ヒアリング結果で疑義のある場合にはファルマバレーセンターの職員が企業等に出向き、調査を行う。

ヒアリング調査票			
			No. <input type="text"/>
			受付日 <input type="text"/>
【 事業所の名称に関する事項 】			
1	事業所名	(フリガナ)	
2	代表者名	(フリガナ)	
3	代表者役職		
4	所在地	〒	
5	TEL		
6	FAX		
7	事業種別	分野	部
8	業種 選択するものに 必ず記載して下さい	化学製造業	神奈川経済産業局
		薬品・化粧品製造業	電気経済産業局
		紙・印刷製造業	電子部品・デバイス製造業
		印刷・印刷関連業	地産地消・電子部品関連施設
		北北工業・医薬品製造業	伊勢地産・ソフトウェア
		食品・食品製造業	建設業
		プラスチック製造業	運輸業
		ゴム製造業	皮革・海産物
		金属製造業	山産・繊維業
		金属加工・製造業	その他
9	貸付内容について 詳細な貸付内容 はこの事業貸付に 必ず記載して下さい ※採算は時期等に 関係ありません	① 固定資産・負債・遊立	
		② 電子部品・デバイス	
		③ 金属機材・加工	
		④ 印刷機材・加工	
		⑤ 倉庫・倉庫	
		⑥ ソフトウェア	
10	資本金額	円	
11	従業員数	人 <input type="text"/>	
12	連帯保証人		
13	連帯保証人名		
14	連帯保証人 No.111		
15	ホームページURL		

金利について（資料4）

- ▶ 利子補給 最大0.67%
- ▶ プロパー、保証付き 双方利用可
- 利子補給が最大化する金利の構成は・・・「1.34%」以上です。
- ▶ 0.67%お客様負担 ⇒ ご提案金利
- ▶ 0.67%利子補給 …… $0.67\% + 0.67\% = 1.34\%$
- * 仮に2.00%（出来上がり）の場合
- ▶ お客様負担1.33% ⇒ ご提案金利
- ▶ 利子補給0.67% …… $1.33\% + 0.67\% = 2.00\%$
- 利子補給が利息を上回ることはありません。
- * 仮に1%の場合：お客様負担0.5%、利子補給0.5%
- 融資の取り扱い（規則）については各金融機関の規定に則って実施して下さい。

県庁への提出書類と方法 (資料5)

クラスター産業分野支援貸付チェックリスト

①案件相談連絡先
資金使達が本貸付に合致するか確認する場合は下記にお問い合わせください。

- ファルマバレーセンター 電話:055-980-6333
- フーズ・サイエンスヒルズ 電話:054-254-4513
- フォトンバレーセンター 電話:053-471-2111

②条件チェック

ファルマバレー申請(いずれかに該当)

- ふじのくにの産物に携載、またはファルマバレープロジェクト・かがりつけ協議会に参加している。
- ファルマバレーセンターのヒアリングを受けている。
※こちらに該当する場合は「ヒアリング録書」を添付してください。

フーズサイエンスヒルズ申請(必須)

- 『新規機能性食品等開発研究会』に会員登録をしている(無料)。
(<http://www.fsc-shizuoka.com>)

フォトンバレー申請(いずれかに該当)

- フォトンバレープロジェクトに参加している。
- 光・電子技術関連の発展に寄与する(レーザー加工機など関連機器の購入など)

③提出書類チェック

共通事項

【必須事項】 ※ 裏面の「金利」「申請の流れ」を参照してください。

- 静岡県中小企業向け制度融資制度資金申込書(様式第3号)
※令和3年9月より金融機関担当へ提出が必要になりました。
提出の際は上記の欄がある場合は様式ごと提出ください。
- 成長産業分野資金 確認書(様式第16号) 事業計画書(様式第16号別紙)
- 決算書 直近2年分
【貸付保証書・連帯保証書、(保証書及び)融資履歴書、融資履歴報告書(各1行)、貸付資金貸付計画書、貸付計画書、
※ 担保申告書のすべての写しを添付する必要があります。

資金使途判断表 ※各クラスターの様式を提出してください。

【保証協会の保証を付ける場合】

- 保証承諾書様式一式

【保証協会の保証を付けない場合】 ※ 発行後2ヶ月以内の書類を提出してください。

- 商業登記簿簿本の写しまたは定款の写し ※登記簿関係サービス不要、必ず登記簿の印があること
- 納税証明書(原本) ※裏面の「納税証明書発行場所」参照、裏面の記載欄が記載があるもの。
- 印鑑証明書(原本)

貸付事項

【ファルマバレーでヒアリングを受けた場合】

- ヒアリング録書 ※ファルマバレーセンターの様式となります。

【設備を購入する場合】

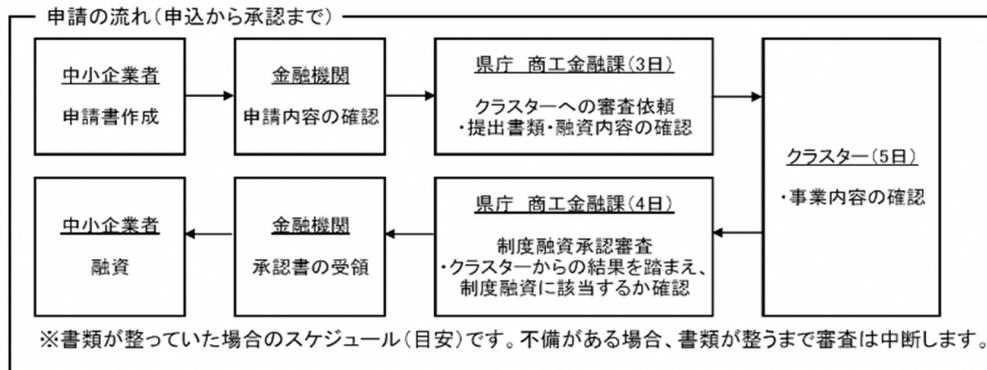
- 見積書 ※契約数の見積書を添付してください。

【建物を建築・増築・改築する場合】

- 土地・建築物等取得計画書(様式第17号) 土地取得、工事等の見積書
- 設計図書(立面図、平面図、配置図)

【必要な許認可がある場合】

- 許認可書の写し



県庁への提出書類① 申込書

様式第1号

様式第1号【短期経営改善資金以外用】(用紙 日本工業規格A4縦型)

静岡県中小企業融資制度資金() 申込書
年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

申込者の住所
又は所在地
氏 名
(法人の場合は及び代表者の氏名)
電話() 局 番

中小企業者記入欄			
融資申込金額	円	当資金	円
内訳	設備	資金計画	自己資金
	運転		その他借入金
	借換		補助金
融資希望期間(償還期間)	月 年	業種	
融資希望時期	年 月 日	従業員数(組合員数)	人
融資希望金額	円	資金使途(具体的に記入)	
機関(支店)	第一希望 第二希望		
資本金(出資金)	円		
営業年数	年		
申込窓口(金融機関含む)記入欄		保証機関記入欄	
機関名(支店名)		保証額	承諾 不承諾
受理年月日		保証承諾日	
基準金利又は 金融機関所定金利 A	年 % (固定・変動)	保証金額	円
県利子補給率 B	年 %	保証期間	月
融資利率 A+B	年 %		
保証機関の利用	有 無		

申込者は、融資手続き、利子補給金交付手続き、融資枠管理及び制度融資に関する調査・研究を行う範囲内で、県及び利子補給を行う市町が申込窓口及び静岡県信用保証協会からこの融資に関する情報を取得すること並びに申込窓口及び静岡県信用保証協会にこの融資に関する情報を提供することに同意します。

※ 上記表の各欄は申込者(中小企業者等)及び関係機関が記載してください。

※ 申込窓口は、この申込書に各資金ごとに定められた書類が添付されていることを確認の上、要綱の定めにより静岡県信用保証協会本支店又は静岡県産業部商工金融課へ提出してください。

※ 変動金利(成長産業分野支援資金のみ)の場合は、申込時の金利を記入してください。

様式第16号(書式変更)

様式第16号【成長産業】(用紙 日本産業規格A4縦型)

成長産業分野支援資金 確認書

1 企業(組合)名

企業(組合)名	
所在地	

2 事業内容

3 利用する貸付制度(該当するものに○)

成長産業分野	開業パワーアップ支援資金要件
ア 医療・福祉機器等	経営革新等貸付要件
イ ロボット	
ウ 航空宇宙	
エ 光・電子	
オ 環境技術関連	
カ 新エネルギー	
キ 次世代自動車	
ク CNF 関連	
プロジェクト分野	(ファルマ / ウェルネス・フーズ / フォトン)

4 国の利子補給制度の利用予定 有 (年度)・無

(知事・産業財団・推進機構 確認欄)

本申請は、静岡県特別政策資金融資制度要綱第4に定める融資対象者及び資金使途に該当するものであることを確認します。

内容確認後、受付印を押印

様式第16号別紙

様式第16号別紙【クラスター産業】(用紙 日本工業規格A4縦型)

事業計画書

1 最近1年間の生産(販売)等の状況(直近決算時)

生産(販売)品目、サービス内容	売上高(千円)	構成比(%)
合計		100%

2 今回申請とクラスターの関連性

3 本資金利用により1年後に期待される効果(時期決算時)

	製品又は業種名	売上予定高(千円)	構成比(%)
今回の申請に係る事業	小 計		
既存事業	小 計		
	合 計		

4 資金計画(今回の事業に係るもの)

設備	必要な資金	金額(千円)	調達の方法		金額(千円)
			金 融 機 関	当 資 金	
運 転			からの借入	その他	
			自己資金	その他	
	小 計		小 計		
合 計			金 融 機 関	当 資 金	
			からの借入	その他	
	小 計		自己資金	その他	
合 計			合 計		

県庁への提出書類②

土地・建物の申し込みの場合のみ

様式第17号【成長産業・クラスター産業】(用紙 日本工業規格A4縦型)
土地・建築物等取得計画書

1 建築物等の概要

建築物・設備等の概要	用途			
	所在地			
	規模	土地	総面積	㎡
			うち専業用面積	㎡
		建物等	総面積	㎡
			うち専業用面積	㎡
設備内容				
その他				

2 土地取得予定日 年 月

3 建築(改修)工事予定期間 年 月～ 年 月

4 事業開始予定日 年 月

5 資金計画

必要な事業費	金額(千円)	調達の方法		金額(千円)
		金融機関からの借入	出資会社	
			その他	
		自己資金		
		その他		
合計		合計		

- * 土地、建物取得のための資金の場合のみ様式第17号が必要です。
- * 該当する設備の見積も提出願います。

各様式の掲載先

(静岡県公式ホームページ)

“静岡県 商工金融課”で検索

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-540/seido/index.html>

県庁への提出書類③

成長産業分野支援資金資金用途判断表

クラスター産業分野支援貸付 資金用途判断表
(ファルマバレーセンター対象資金用)

●ファルマバレープロジェクトの方針

ファルマバレープロジェクトは、静岡がんセンターを中心とする医療に関する研究とファルマバレーセンターを中心とする医薬品や医療機器、介護機器等の開発を両輪に、医療健康産業の集積と振興を図り、世界一の健康長寿県を目指しています。

●申請内容通知

<p>1. 前提条件 (必須項目)</p> <p><input type="checkbox"/> 中小企業者(個人事業主、会社、医療法人等)、組合等である (以下、①、②いずれかに該当すること)</p> <p><input type="checkbox"/> ①ふじのくにの宝物に掲載されている(※掲載がない場合、ヒヤリング調査票を提出している)</p> <p><input type="checkbox"/> ②かかりつけ遠征機会に参加している</p>
<p>2. 資金用途 (上記方針を前提とし、以下項目を実施するための運転資金、または、設備資金(同時申し込み可) (【対象分類】①～④)と【対象用途】a～e)それぞれから1項目以上ずつ選択。□にチェック)</p> <p>【対象分類】</p> <p><input type="checkbox"/> ① 医療介護機器(部材製造を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> ② 診断薬、治療薬(自社で製造したもの、外注した自社ブランドである製品も可)</p> <p><input type="checkbox"/> ③ かかりつけ療の拡充</p> <p><input type="checkbox"/> ④ その他、医療健康関連(医薬部外品、化粧品、衛生用品等)、健康サービス(上記方針を満たすもの) *④については、事前にファルマバレーセンターにお問い合わせください。</p> <p>【対象用途】</p> <p><input type="checkbox"/> a. 研究</p> <p><input type="checkbox"/> b. 開発</p> <p><input type="checkbox"/> c. 製造</p> <p><input type="checkbox"/> d. 販売(自社(外注含む)にて製造し、自社ブランドである製品)</p> <p><input type="checkbox"/> e. 利用者誘致(かかりつけ療が対象)</p> <p>【申請内容を簡潔に記載】</p> <p>申請企業名: _____</p> <p>担当金融機関: _____ 担当: _____ 電話: _____</p>
<p>3. 利用上の注意</p> <p>① 医療行為、医療類似行為(マッサージ等)にかかる資金は対象外</p> <p>② 卸売業者、薬局で各種機器・医薬品等の製造(外注可)を伴わない場合は対象外</p> <p>③ 申請者情報の「ふじのくにの宝物」への掲載および製所「メルマガ」への登録が要件</p>
<p>4. 問合せ先 (公財)ふじのくに医療城下町推進機構 ファルマバレーセンター 事業推進部 TEL: 055-980-6333 FAX: 055-980-6320 Mail: jygyo@fuji-pvc.jp</p>

この様式の掲載先
(ファルマバレーセンター公式ホームページを
ご確認ください。
<https://www.fuji-pvc.jp>

申込書について(様式第1号) 注意点

成長産業分野支援資金プロジェクト分野

様式第1号【短期経営改善資金以外用】(用紙 日本工業規格A4縦型)

静岡県中小企業融資制度資金() 申込書
年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

申込者の住所
又は所在地
氏 名
(法人の名称及び代表者の氏名)
電話() 局 番

中小企業者記入欄					
融資申込金額	円	資金計画	当資金	円	
内訳	設備		円	自己資金	円
	運転		円	その他借入金	円
	借換		円	補助金	円
			円	計	円
融資希望期間 (据置期間)	() 箇月 () 箇月	業種			
融資希望時期	年 月 日	従業員数 (組合員数)		人	
融資希望金融 機関(支店)	第一希望 第二希望	資金使途 (具体的に記入)			
資本金(出資金)	円				
営業年数	年				
申込窓口(金融機関含む)記入欄		保証機関記入欄			
機関名(支店名)		保証諾否	承諾	不承諾	
受理年月日		保証承諾日			
基準金利又は 金融機関所定金利 A	年 % (固定・変動)	保証金額		円	
県利子補給率 B	年 %	保証期間		箇月	
融資利率 A-B	年 %				
保証機関の利用	有 無				

“氏名”のままの申込が散見されます。
“鈴木康友”としてください

二重線で消し・手書きでOK!

申込者は、融資手続き、利子補給金交付手続き、融資枠管理及び制度融資に関する調査・研究を行う範囲内で、県及び利子補給を行う市町が申込窓口及び静岡県信用保証協会からこの融資に関する情報を取得すること並びに申込窓口及び静岡県信用保証協会にこの融資に関する情報を提供することに同意します。

※ 上記表の各欄は申込者(中小企業者等)及び関係機関が記載してください。

※ 申込窓口は、この申込書に各資金ごとに定められた書類が添付されていることを確認の上、要綱の定めにより静岡県信用保証協会本支店又は静岡県経済産業部商工金融課へ提出してください。

※ 変動金利(成長産業分野支援資金のみ)の場合は、申込時の金利を記入してください。

確認書と記入時のポイント①(様式第16号)

様式第16号【成長産業】(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

成長産業分野支援資金 確認書

1 企業(組合)名

企業(組合)名	
所在地	

2 事業内容

3 利用する貸付制度(該当するものに○)

成長産業分野	開業パワーアップ支援資金要件
ア 医療・福祉機器等 イ ロボット ウ 航空宇宙 エ 光・電子 オ 環境技術関連 カ 新エネルギー キ 次世代自動車 ク CNF 関連	経営革新等貸付要件
プロジェクト分野 (ファルマ / ウェルネス・フーズ / フォトン)	

4 国の利子補給制度の利用予定 有()年度・無()年度

(知事・産業財団・推進機構 確認欄)

本申請は、静岡県特別政策資金融資制度要綱第4に係る別表に定める融資対象者及び資金使途に該当するものであることを確認します。

内容確認後、受付印を押印

事業内容

この欄については、別紙の通り、別紙参照として別に資料をつけていただいても問題ありません。

記入例)別紙「16号別紙」を参照。

○などは、不要です。

ファルマに“○”を付して下さい。

※手書き・ワードでの作成どちらも可

※書式変更(項目追加)

書類送付先

〒420-8601

静岡市葵区追手町9-6

静岡県庁経済産業部

商工業局商工金融課

TEL 054-221-2513

確認書と記入時のポイント②(様式第16号別紙)

○事業内容:

- ・現在当社がどのような仕事をしているのか。
- ・具体的に「どこ」の企業に納める「なに」を作っているのか。
- ・今回申し込むことになった背景。
- ・当資金で何を行うのか。

○今回申請とクラスターの関連性

記入例) 当資金にて〇〇(上記)の事業を行うことによって、静岡県が中心となって推進している医療健康産業の更なる発展を企図するファルマバレープロジェクトの推進に寄与するものである。

確認書と記入時のポイント③(様式第16号別紙)

○企業様の売上と今回の借入のバランス。

- ▶ 申込企業の医療健康産業事業の売上と借入のバランスを整えてください。
- ▶ 今後始めていく(参入する)という場合は、今後の計画を記載してください。



- ▶ 現状、医療健康産業に参入していなくても問題ありません。

過去に受理、承認した事例：

- ①医療機器の部材供給をしている企業が、発注先からの依頼により増産する。その為に必要な、増加運転資金を申し込む。
- ②雑品（薬機法でいう医療機器に該当しないが医療介護などの現場で使用される物品を指す）を製造、販売する為の運転資金を申し込む。
- ③医療機器、医薬品を製造、販売している企業が設備を導入し、新たな事業に着手する為の設備資金と当面の運転資金を同時に申し込む。

ご注意！

- ▶ 新規企業（「ふじのくにの宝物」に掲載されていない）は事前にご相談ください。
- ▶ 新規は「ヒアリング調査票」が必要です。
- ▶ 「ヒアリング調査票」を基に「ふじのくにの宝物」に掲載します。
- ▶ 企業担当者へ掲載のご理解をいただくようご説明ください。

- ▶ 近年、運転資金の超長期化が散見されます。
- ▶ 5年以上の場合は、理由を付してください。
- ▶ 経常運転資金との相違をコメントするようにしてください。

問い合わせ先

公益財団法人 ふじのくに医療城下町推進機構

ファルマバレーセンター 事業推進部

担当 牧野、片山

静岡県駿東郡長泉町下長窪1002-1

TEL 055-980-6333

FAX 055-980-6320

URL:<https://www.fuji-pvc.jp/>

E-mail:jigyo@fuji-pvc.jp